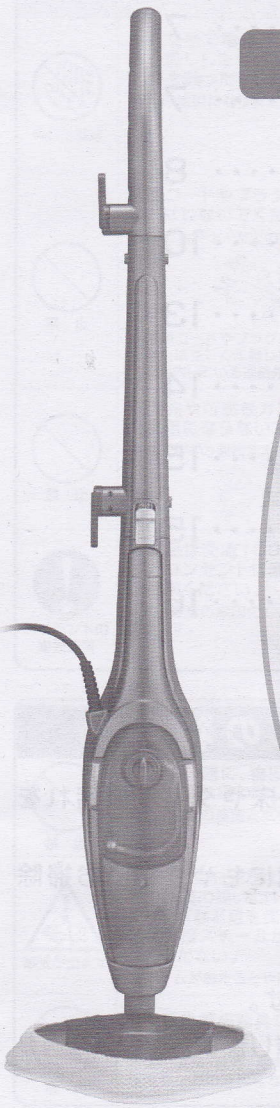
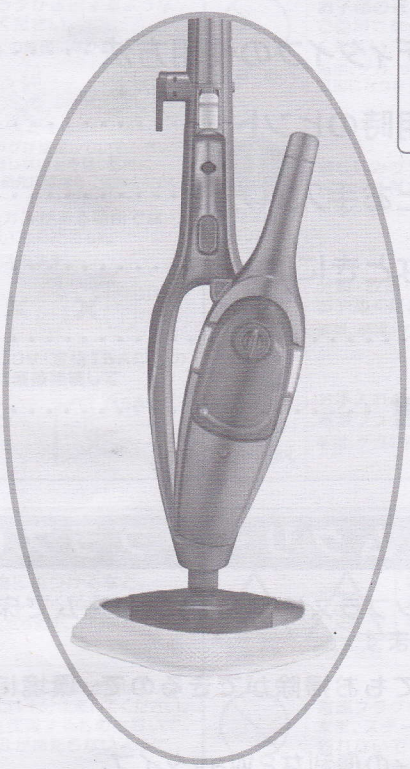
ELECTRIC INC.
OHM

スチームクリーンプラス

SOJ-SC1601CN（07-3715）

取扱説明書





ご注意

この取扱説明書を必ずお読みの上、ご使用ください。

「ご使用方法」はP8～12をお読みください。

保証書付

この度は、OHM スチームクリーンプラスをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品を正しくご使用いただくために、必ず説明書をよく読んでからご使用ください。

もくじ

安全上のご注意 …… 3
各部の名称とはたらき …… 6
組み立て方 …… 7
使用前の準備 …… 7
スタンドタイプの使用方法 …… 8
ハンディタイプの使用方法 …… 10
ご使用時のヒント …… 13
保管とお手入れ方法 …… 14
こんなときには …… 15
仕様 …… 15
保証書 …… 16

スチームクリーンプラスの特長

- スチームクリーンプラスは、強力なスチームで床やタイルの汚れをすっきり拭き取ります。
- 洗剤を使わなくてもお掃除ができるので、環境にもやさしいお掃除アイテムです。
- スタンド&ハンディの便利な2Wayタイプ。
- 用途に合わせて様々な場所にご使用いただけます。
- 強力なスチームで、優れたクリーニング力を発揮します。

安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠警告（死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。）

⚠注意（障害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。）

【図記号について】
⃠⃝⃝⃝は、してはいけない「禁止」の内容です。
❗は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

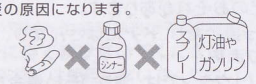
⚠警告

ぬれ手禁止
濡れた手で電源プラグをコンセントに抜き差ししたり、電源が入った状態の本体を触ったりしないでください。
感電の原因になります。

禁止
電源コードやプラグが破損するようなことはしないでください。
感電・ショート・火災の原因になります。

※電源コードやプラグが損傷しているとき、または正しく作動しないときは、巻末にご案内している連絡先に修理をご依頼ください。

禁止
爆発物や可燃性ガスがある場所ではご使用にならないでください。
爆発、火災の原因になります。



コンセントの単独使用
本製品は交流100V・定格15A以上の電源コンセントに直接接続してご使用ください。
火災、感電の原因になります。

水ぬれ禁止
スチームクリーンプラス本体、電源プラグ、および電源コードを水などの液体に浸けないでください。
火災、感電、ケガの原因になります。

禁止
お子様の近くではご使用にならないでください。
転倒、ケガ、やけどの原因になります。

確実に差し込む
差し込みプラグは根元まで確実に差し込んでください。
感電や発熱による火災の原因になります。

分解禁止
分解・改造・修理することは絶対におやめください。
破損・故障・ケガ・事故の原因になります。

プラグを抜く
お手入れの際は必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
感電、ケガの原因になります。

⚠注意

禁止
お掃除の際に、物にぶつけるなど、乱暴に取り扱わないでください。
変形・故障の原因となります。

高温注意 **やけど注意**
本体、モップ部分は大変熱くなります。使用中・使用後の取扱いには十分ご注意ください。
やけどのおそれがあります。

蒸気が出ます
スチームはモップまわりにも吹き出していますので、取り扱いには十分注意してください。スリッパなど足を保護するものを履いて、足に直接スチームがあたらないようにしてください。
スチームがあたるとやけどのおそれがあります。

禁止
電源プラグをコンセントに差し込んだまま、スチームクリーンプラスのそばを離れないでください。
故障、床の変色・変形、火災の原因となります。

禁止
コンロや暖房器具など熱源器に本体や電源コードが触れないようにしてください。
本体の変形・故障・発火、電源コードの損傷やケガの原因になります。

強制
ご使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、スチームクリーンプラス本体が常温に戻ったことを確認した上でタンクの水を捨てて保管してください。

⚠注 意

プラグを抜く	ご使用にならない時は、 必ず電源プラグをコンセントから 抜いておいてください。	強制	プラグの抜き差し時は、本体の 主電源スイッチを OFFにしてから 行ってください。
プラグを 持って抜く	電源プラグを抜くときは、 電源コードを持たず 必ず電源プラグを 持って抜いてください。	強制	電源プラグに付いたほこりなどは 取り除いてください。

- この取扱説明書に記載のない目的、方法では絶対にご使用にならないでください。事故やケガの原因になります。
- 無理な体勢でのご使用や、無理な方向へ力を加えるご使用はしないでください。故障の原因となります。
- 組み立てたハンドルにもたれかかるなど、過剰な力を加えないでください。変形・故障の原因となります。
- ハンドルを振り回したりしないでください。故障・火災・事故の原因となります。
- 火気のそばではご使用にならないでください。
- 引火性のある液体、燃焼性の液体はご使用にならないでください。
- たばこ、マッチ、灰など燃焼性のあるものにはご使用にならないでください。
- 無理に部品を引っぱったりしないでください。破損や変形の原因となります。
- スチームクリーンプラスのスチーム出口をふさがないでください。
- ご使用の際は、スチームクリーンプラスを逆さまにしたり、横倒しにしないでください。
- 電源コードを持ってスチームクリーンプラスを引っ張ったり、運んだりしないでください。
- 電源コードがホルダーに巻きついた状態で使用しないでください。ホルダーやコードの破損の原因になります。電源コードに無理な力がかかるような使い方はしないでください。
- 必ず本体にモップを取り付け、タンクに水を入れた後に電源プラグをコンセントに差し込んでください。後からモップを取り付けるとスチームが出て、やけどのおそれがあります。
- 電源コードをテーブルやカウンターの端などに引っ掛けたり、ドアにはさんだり、ねじったり、もつれさせたりしないでください。破損やケガの原因になります。
- ジュウタンアダプターをご使用する際、毛先の長いジュウタンでは、滑りづらい場合があります。
- 鋭利なものに電源コードが触れないようにしてください。電源コードの損傷やケガの原因になります。
- タンクには水道水を注水してください。井戸水や硬水はご使用にならないでください。水道水であっても硬水の場合があります。水道事業者にお問い合わせください。硬水の地域にお住まいの場合は、蒸留水をご使用になるか、 別売品の水ボトルで処理した水を使用してください。水道水や蒸留水を使用するときも、洗浄液、香水、アルコール、オイル、またはその他の液体、化学薬品などを加えたりしないでください。故障や事故の原因になります。
- 給水、アタッチメントの脱着、お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

ご使用にあたってのご注意とお願い

ご使用の前に以下のことをご確認いただき、ご使用の際には十分ご注意ください。

- 本製品は「**屋内専用品**」です。
- ご使用中またはご使用後は、モップヘッドやアタッチメントなどが大変熱くなります。直ちにパーツを外すと、やけどをする恐れがあります。しばらく放置して、熱が下がったことを確認してから取り外してください。
- お客様の不注意による破損・故障・ケガ・事故・火災に対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- 取扱説明書の使用ガイドライン、および指示が守られない場合は、当社は一切の責任を負いかねます。
- ご使用前に、製品が破損していないか事前に点検してください。
- 本製品はおもちゃではありません。
- お子様や監督が必要な人によるご使用はおやめください。
- ご使用の際は、人体やペット（または植物）に直接スチームをかけないでください。やけど（または枯れてしまう）おそれがあります。
- お掃除の際には窓を開けるなどして通気をよくし、掃除した場所が乾燥するようにしてください。
- 本製品が濡れた状態になった場合は乾いた布でふきとり、通気をよくし、乾燥させてください。
- 付属品以外のもの（専用モップ以外で使用した代用のタオル・雑巾などは除く）を本体に取り付けないでください。
- 故障していたり、または故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- よごれによっては落ちないものもあります。
- 製品が破損したとき、また製品に異常を感じたときは、ご使用を中止してください。
- 本機を立たせた状態で維持する際、転倒を防止するためにモップヘッド部が多少キツめにロックされます。ご使用する際は、力を入れながらハンドルを傾けてください。
- **0℃以下の保管状態からご使用になる場合、製品の特性により、ヒーターの加熱時間がかかります。スチームの生成まで3分以上かかることがあります。10℃以上の室内で30分～1時間程度放置してからご使用ください。**

（お願い）

- ご使用前に必ず目立たない部分でお試しいただき、掃除する床などの変色、変形などがないことを確認してからご使用ください。
  - ※フローリングの材質および表面処理によっては変色・変形する場合があります。
  - ※畳、じゅうたんなどは変色、しみになる場合があります。
  - ※表面保護されている床面【ワックス・ニス等】保護材が、スチームによってはがれる場合がありますのでご注意ください。
  - ※熱やスチームに弱い素材への使用はさけてください。（プラスチック材やアクリル、ベルベット、リネン、革製品など）
  - **※スチームを一ケ所に当て続けないでください。（フローリング床材などが変形・変色する原因となります）**
  - ※水ぶきができない床材には使用しないでください。
  - ※汚れたモップ（専用モップ以外で使用した代用のタオル・雑巾なども含む）、は早めに交換してください。汚れたまま使用すると床を傷つけるおそれがあります。特に砂などの汚れをふいたときは、すぐに交換またはお手入れをしてください。

本製品の用途について

- 本製品は一般家庭で個人が使用するために製造された製品です。業務用としてのご使用は絶対にしないでください。

保管と廃棄について

- 本製品は安全で乾燥した場所に保管し、次のような場所には保管しないでください。
  ・極端に高温（40℃以上）、低温（0℃以下）になる場所 ・ほこりや多湿の場所 ・お子様の手の届く場所
  ・野外、直射日光の当たる場所 ・油煙や湯気のあたる場所
- 保管の際は、グリス、油、泥、雪、未乾燥の塗料、または他の滑りやすい物から遠ざけてください。
- 保管の際は、清潔に保ち、有害物質から遠ざけてください。
- 保管の際は、必ず平らで安定した場所に保管してください。
- 保管方法とお手入れ方法については、P14「保管とお手入れ方法」をご参照ください。
- 本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の行政・自治体の指示に従い、適切な方法で廃棄してください。

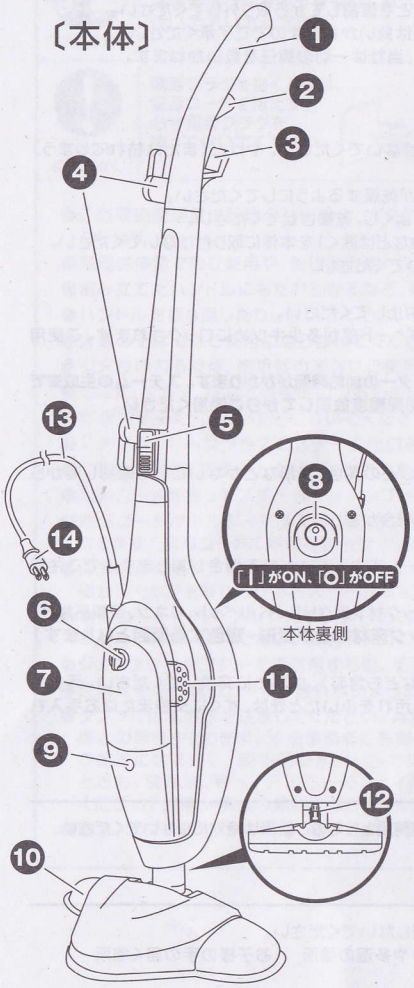
保守と点検について

- 事故防止のため、当社が推奨・あるいは販売している部品のみご使用ください。
- 部品が破損、または紛失した場合は、当社にて修理をしてからご使用ください。
- 故障、劣化、または火や化学物質で変形や腐食した場合は、ご使用にならないでください。

各部の名称とはたらき

スチームクリーンプラス本体、および付属品の名称と機能について説明します。

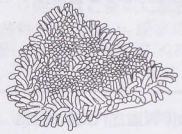
〔本体〕



1.ハンドル
2.スチームボタン
このボタンを押している間スチームが噴出します。
3.コード引っ掛けフック
お掃除中邪魔にならないよう、コードを掛けることができます。
4.コード収納フック
収納時に電源コードを巻きつけます。
5.ハンディタイプ脱着ボタン
ハンディタイプの脱着に使用します。
6.タンクキャップ
給水時にキャップをあけます。
7.タンク
使用時にタンクに給水します。
使用後は必ずタンクの水を抜いて空にします。
8.主電源スイッチ（本体裏側）
スイッチを下げると「ON」、スイッチを上げると「OFF」になります。
9.電源ランプ
電源プラグをコンセントに差し、主電源スイッチを「ON」にすると、電源ランプが赤く点灯します。
10.モップヘッド
使用時に専用モップを取り付けます。
11.タンク脱着ボタン
タンクの脱着に使用します。
12.モップヘッド脱着スイッチ（本体裏側）
モップヘッドの脱着に使用します。
13.電源コード　14.電源プラグ

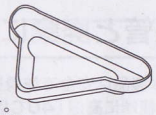
〔付属品〕

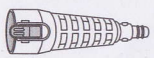
15.専用モップ（2枚）
使用時にモップヘッドに取り付けます。



16.マイクロファイバー（1枚）
使用時にモップヘッドに取り付けます。
マイクロファイバー素材の為、吸水性に優れ、極めて細かい汚れやホコリまで取り込みます。

17.ジュウタンアダプター（1個）
じゅうたんにスチームをかける時、ジュウタンアダプターを床に置き、専用モップを取り付けたスチームクリーンをのせて使用します。
本体をよりスムーズに動かすことができます。
※ジュウタンアダプターは本体に固定できません。
本体を持ち上げると外れます。

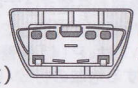




18.アタッチメント
共用パーツ

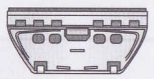
19.洗浄用
Aパーツ

20.
Aパーツ用
袋状モップ（2枚）



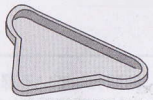
21.
洗浄用
Bパーツ

22.Bパーツ用
モップ（2枚）



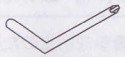
23.窓洗浄用ワイパー

24.すき間
洗浄用ブラシ



25.専用置き台

26.取付ビス
（2個）



27.ドライバー

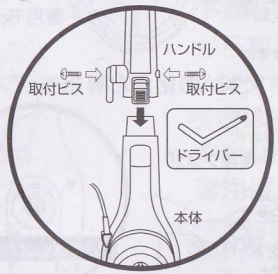
※実際の製品とイラストの形状が異なる場合があります。

組み立て方

スチームクリーンプラスを使用する前に、まずスチームクリーンプラス本体を組み立て、タンクに給水して専用モップを取り付けます

① ハンドルを取り付ける

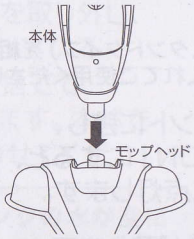
本体にハンドルをしっかり差し込みます。取付ビスをドライバーで2箇所しっかりと固定します。

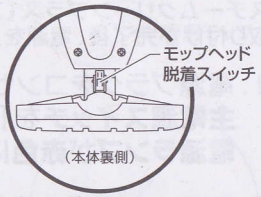


② モップヘッドを取り付ける

モップヘッドをスチームクリーンプラス本体に「カチッ」と音が鳴るまで差し込みます。

※取り外す場合は、本体裏側のモップヘッド脱着スイッチを押して取り外してください。





使用前の準備

⚠注意

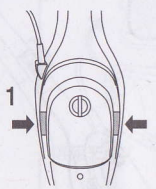
- 本製品は屋内専用品です。（フローリング、タイル、畳、じゅうたんなどに使用できます。コンクリートへの直接のご使用はお避けください。）
- 給水の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- タンクには水道水を注水してください。井戸水や硬水はご使用にならないでください。水道水であっても硬水の場合があります。水道事業者にお問い合わせください。硬水の地域にお住まいの場合は、蒸留水をご使用になるか、別売品の水ボトルで処理した水を使用してください。水道水や蒸留水を使用するときも、洗浄液、香水、アルコール、オイル、またはその他の液体、化学薬品などを加えたりしないでください。故障や事故の原因になります。
- タンクに給水するときに、水があふれ出ないように注意してください。水がこぼれた場合は、やわらかい布等でふき取ってから使用してください。
- モップを脱着する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、スチームが出ていないことを確認してから行ってください。やけどのおそれがあります。
- モップを装着しない状態で、絶対にご使用にならないでください。故障や床を傷つける原因になります。
- 給水時にタンクの中にゴミが入らないようにしてください。故障の原因となります。

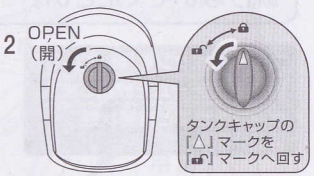
① タンクに給水する

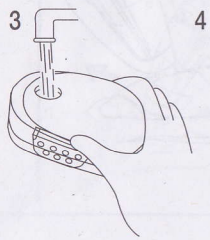
1.本体のタンク脱着ボタンを押し、タンクを取り外します。
2.タンクキャップを反時計回りに回し、キャップをあけます。
3.タンクに給水します。
4.給水が終わったら、キャップを元に戻し、本体に取り付けます。
（キャップが確実に締まっているか確認してください。）

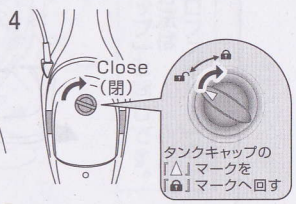
ご注意

◎キャップ裏の防水ゴムが、外れていたりズレていない事を確認の上、キャップを閉めてください。水もれする恐れがあります。







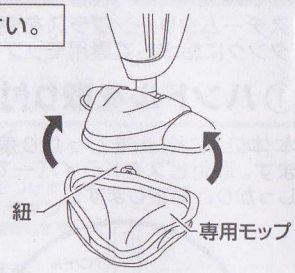


スタンドタイプの使用方法

使用前に、P3～P5「安全上の注意」をよくお読みください。

スタンドタイプをご使用になる前に「専用モップ」を取り付けてください

モップヘッドを包むようにモップの紐を調整しながら専用モップを取り付けます。

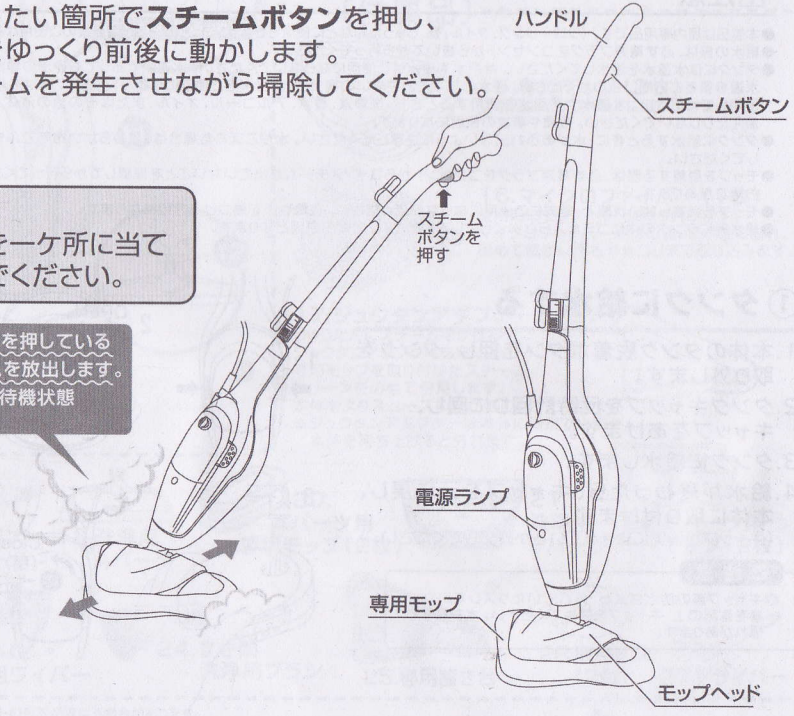


スチームクリーンプラス（スタンドタイプ）を組み立て、タンクへの給水と専用モップの取り付けが完了後、電源を入れてご使用ください。

1. 電源プラグをコンセントに差し、**主電源スイッチ**を「ON」にすると、**電源ランプ**が**赤色**に点灯します。

2. スチーム生成の準備が整うまで、**“約30秒～1分程度”**お待ちください。
（環境温度により異なります。《P15「こんなときには」をご参考ください》）

3. 掃除したい箇所で**スチームボタン**を押し、本体をゆっくり前後に動かします。スチームを発生させながら掃除してください。

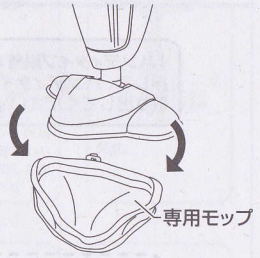


⚠注意
スチームを一ケ所に当て続けないでください。

スチームボタンを押している時のみスチームを放出します。ボタンを離すと待機状態になります。

4. 使い終わりましたら、本体と専用モップを必ず**専用置き台**にのせてください。その後主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

5. **本体と専用モップの温度が下がりましたら、モップヘッド**から**専用モップ**を取り外し、**タンク**に水が残っている場合は必ず水を捨ててタンクを空にします。本体を専用置き台にのせてください。

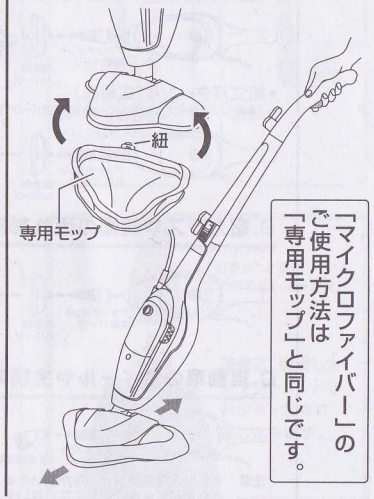


■使用途中でタンクの水が空になったら・・・
主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。P7「タンクに給水する」の手順に従って給水します。

●カーペット、じゅうたんを掃除するときは、付属品の**ジュウタンアダプター**を床に置き、専用モップを取り付けたスチームクリーンプラスを上にのせて、滑らせるようにしながら掃除してください。

⚠注意
ジュウタンアダプターを他の床材でご使用になると床に傷がつく恐れがあります。

●**専用モップ**は、畳にも快適にご使用いただけます。

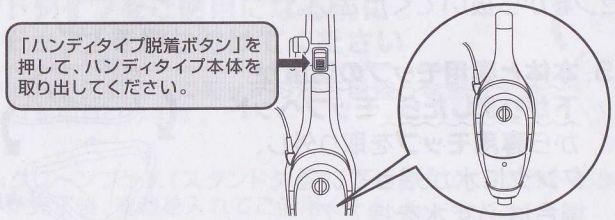


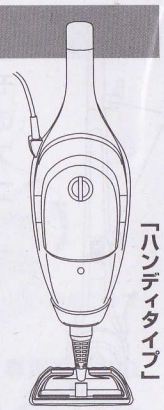
「マイクロファイバー」のご使用方法は「専用モップ」と同じです。

ハンディタイプの使用方法

使用前に、P3～P5「安全上の注意」をよくお読みください。

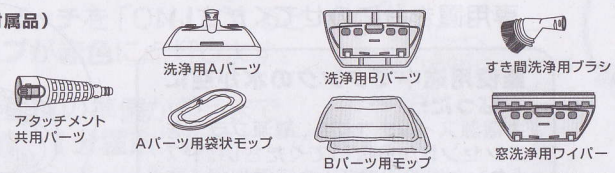
まず、ハンディタイプにします





ハンディタイプをご使用になる場合は、6ページの「⑱～㉔（付属品）」を取り付けます。

（付属品）

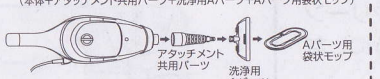


注意：ご使用中またはご使用後は、モップヘッドやアタッチメントなどが大変熱くなります。直ちにパーツを外すと、やけどをする恐れがあります。しばらく放置して、熱が下がったことを確認してから取り外してください。

取付パターン

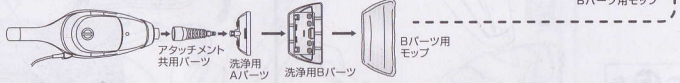
A.洗面台やキッチン周り、風呂場のタイルなどの汚れを落としたい場合

●組立パターンA（狭範囲）
（本体+アタッチメント共用パーツ+洗浄用Aパーツ+Aパーツ用袋状モップ）



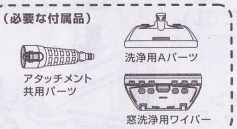
（必要な付属品）

●組立パターンB（広範囲）
（本体+ノズルパーツ+洗浄用Aパーツ+洗浄用Bパーツ+Bパーツ用モップ）



B.窓ガラスや鏡面の汚れを落としたい場合

（必要な付属品）



C.自動車のホイールや金網の汚れを落としたい場合

注意：すき間洗浄用ブラシの毛が硬いため、コーティングなどされた材質にはご使用にならないでください。

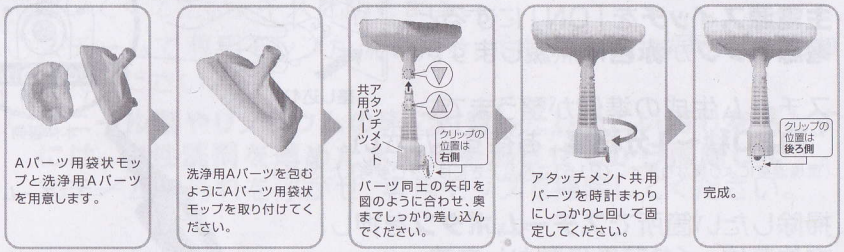
（必要な付属品）

アタッチメントの取付方法

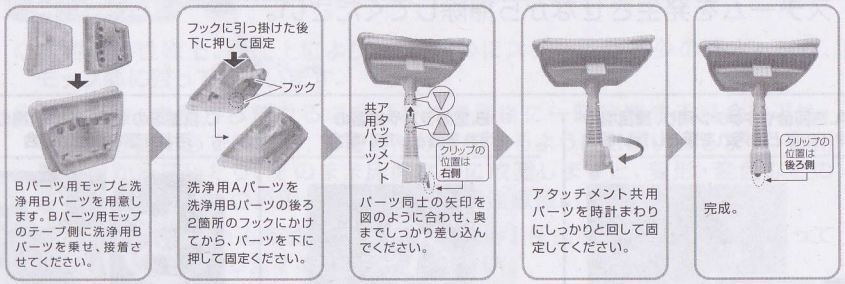
⚠注意
アタッチメント共用パーツと他のパーツを取り付ける場合、無理な力を入れるとパーツが破損する場合がありますので、十分注意してください。

A.洗面台やキッチン周り、風呂場のタイルなどの汚れを落としたい場合

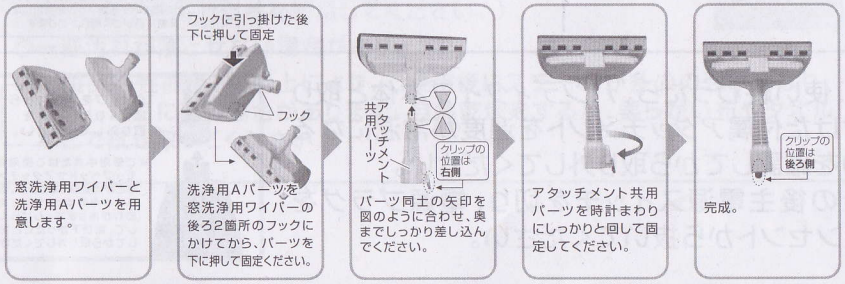
●組立パターンA（狭範囲）



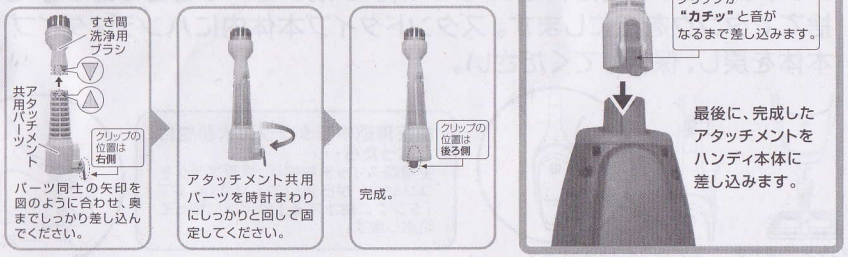
●組立パターンB（広範囲）



B.窓ガラスや鏡面の汚れを落としたい場合

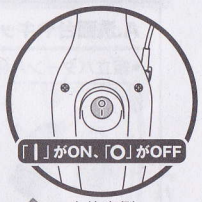


C.自動車のホイールや金網の汚れを落としたい場合



スチームクリーンプラス（ハンディタイプ）を組み立て、タンクへの給水とアタッチメントの取り付けが完了後、電源を入れてご使用ください。

1. 電源プラグをコンセントに差し、
主電源スイッチを「ON」にすると、
電源ランプが**赤色**に点灯します。

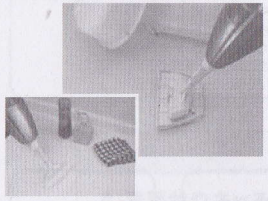


本体裏側

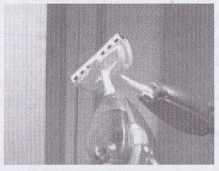
2. スチーム生成の準備が整うまで、
“約30秒～1分程度”お待ちください。
（環境温度により異なります。《P15「こんなときには」をご参考ください》）

3. 掃除したい箇所で**スチームボタン**を押し、
本体をゆっくり前後に動かします。
スチームを発生させながら掃除してください。

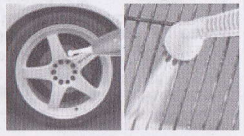
A.洗面台やキッチン周り、風呂場のタイルなどの汚れを落としたい場合



B.窓ガラスや鏡面の汚れを落としたい場合

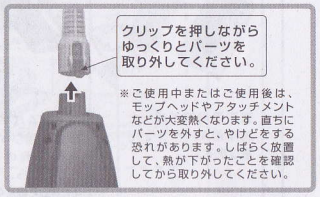


C.自動車のホイールや金網の汚れを落としたい場合



⚠注意
ガスコンロまわり、フローリング等のワックス地や、ステンレス等にこのすき間ブラシを使用しないでください。床材に傷がつく恐れがあります。

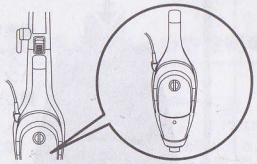
4. 使い終わったら、ハンディタイプ本体と取り付けた付属アタッチメントを温度が常温になるのを確認してから取り外してください。
その後主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



※ご使用中またはご使用後は、モップヘッドやアタッチメントなどが大変熱くなります。直ちにパーツを外すと、やけどをする恐れがあります。しばらく放置して、熱が下がったことを確認してから取り外してください。

5. **ハンディタイプ本体と付属アタッチメントの温度が下がりましたら、アタッチメント**を取り外し、**タンク**に水が残っている場合は必ず水を捨ててタンクを空にします。スタンドタイプ本体内にハンディタイプ本体を戻し、保管してください。

アタッチメントを外す


スタンドタイプ本体内に戻す

■使用途中でタンクの水が空になったら・・・
主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。P7「タンクに給水する」の手順に従って給水します。

ご使用時のヒント

○スチームクリーンプラスを使用する前に、床の大きなゴミを取り除いてください。キズを防ぎます。

○スチームで専用モップが濡れたり、汚れた場合は早めにお取り替えください。

○**ビニール製やリノリウムの床に付着したしつこい汚れを落とすには、中性洗剤を薄めた水で床を湿らせてから掃除します。**
スチームで汚れを浮かせ、専用モップで掃除してください。

ご注意

◎本製品の性能上、機能上により、ご使用後にスチームが多少の残水となり、モップ部に残ってしまいます。

◎ご使用中、本機から離れる場合及びご使用後に一時放置する場合などは、専用置き台に必ず乗せて、放置または保管するようにお願い致します。専用置き台からズレたり、そのまま床面などに放置しますと、変形・変色などの恐れや水濡れなどの原因となりますのでご注意願います。

◎表面保護されている床面【ワックス・ニス等】保護材が、スチームによってはがれる場合がありますのでご注意ください。

◎同じ場所にスチームを当て続けると、床材が変形や変色したり、床材がはがれる場合がありますのでご注意ください。（使用途中でも本体を待機する場合は、必ず専用置き台を使用してください。）

◎一部汚れが落とせない場合があります。

◎本製品の性能上、機能上により、ご使用後にスチームが多少の残水となり、掃除した面に残る場合があります。自然乾燥をするか、柔らかい布やタオルなどで拭き取ってください。

保管とお手入れ方法

保管とお手入れ方法について説明します。

⚠警告

●お手入れを開始する前に、電源コードがコンセントから抜けていて、スチームクリーンプラス本体が常温になっていることを必ず確認してください。
●火災、感電、ケガを防ぐため、スチームクリーンプラス本体、電源プラグ、および電源コードを水などの液体に浸けないでください。

◇スチームクリーンプラス本体

保管方法

スチームクリーンプラスを使い終わったら、下記の【保管前の確認事項】を必ず確認し、コードホルダーに電源コードを巻きつけて、屋内の涼しく乾燥した場所に保管してください。

【保管前の確認事項】

①電源コードをコンセントから必ず抜いてください。
②スチームクリーンプラス本体が常温に戻っていることを必ず確認してください。
③専用モップを本体から必ず取り外してください。
④タンクの水を全て捨てて必ず空の状態にしてください。
※自立式ですが、不安定な場所や風などで倒れることがあります。保管時はご注意ください。
⑤モップヘッド内の水を、モップヘッドを振って取り除いてください。
⑥専用置き台の上に置いて保管してください。

日常のお手入れ方法

●水を含ませ固く絞ったやわらかい布で、本体の汚れを拭き取ります。汚れがひどい場合は乾いた布でから拭きしてください。

◇専用モップ

お手入れ方法

●使用後は、専用モップを洗濯してください。
●他の洗濯物の糸くずなどをモップに付着させないように、専用モップは単独で洗うか、洗濯ネットに入れて洗ってください。
●洗剤は液体の中性洗剤のみを使用してください。粉末洗剤を使用すると、洗剤の粒子が専用モップに残留し、クリーニングの際に床面を傷つけることがあります。
●漂白剤や柔軟剤は絶対にご使用にならないでください。専用モップの生地が傷んだり、コーティング剤が残留し、効果的なクリーニングができなくなります。
●乾燥機を使用して乾かす場合は、低温でご使用ください。当社では自然乾燥させることを推奨します。
●専用モップの糸がほつれたときは、絶対に抜いたりせず、はさみを使用して糸の長さを整えてください。

こんなときには

スチームクリーンプラス使用時のトラブル対処法について説明します。

現　象	原　因	対処方法
スチームクリーンプラスが作動しない。（電源ランプがついてない）	電源コードがコンセントに接続されていない。	電源コードをコンセントに正しく差し込んでください。
	主電源が「ON」になっていない。	主電源を「ON」にしてください。
	コンセントの電源がきていない。	ブレーカーを確認してください。
	上記の原因以外の場合は故障の可能性があります。	巻末のお客様相談室にご連絡ください。
スチームが出ない。（電源ランプはついている）	タンクに水が入っていない。	P7「タンクに給水する」の手順に従って水を補給してください。
	スチームボタンを押していない。	ハンドルを持ちスチームボタンを押しながら、床の上で前後に動かせばスチームクリーンが作動します。
	0℃以下の環境温度で保管していた。	10℃以上の室内で30分～1時間程度放置してから、ご使用ください。
スチームクリーンプラスを使用すると床に水が残る。	専用モップが濡れすぎている。	電源プラグをコンセントから抜き、スチームクリーンプラス本体が常温になったことを確認してから、専用モップを交換してください。
スチームクリーンプラスを使用すると床に白い跡が残る。	スチームクリーンプラスを一箇所に長時間使用した。	同じ箇所で使い続けないでください。

■仕　様

電　源	100V 50/60Hz	質　量	約2,500g（スタンドタイプ時 タンク水無し時）
消費電力	1100W	モップの表面温度	約100度
タンク容量	約420ml	コードの長さ	約4.8m
連続使用時間	約15分（タンク満タン時）	外形寸法（約）	幅290mm×高さ1090mm×奥行150mm（スタンドタイプ時）

保証書　持込修理　無料修理規定

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障および損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
（ニ）消耗または磨耗した部品、付属品の交換
（ホ）本書のご提示がない場合
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
（ト）本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
（チ）一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3.ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	スチームクリーンプラス			★お買い上げ日：　年　月　日
型番	SOJ-SC1601CN	品番	07-3715	保証期間：本体1年間（お買上げの日から）
お客様	★お名前　様			
	★ご住所　〒　－ 電話　（　）			

修理メモ

販売店	★住所　店名　電話　印

（注）★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM　株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室 へ
●フリーダイヤル（無料）　●携帯電話・公衆電話からは
0120-963-006　048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は　修理ご相談センターへ
電話受付　048-992-3970 平日 9：00～17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

※本品の仕様・外観は改善のため、予告なく変更する場合があります。　07-3715A